

3 第4期埼玉県教育振興基本計画の一部を次のとおり変更する。

(傍線の部分は、変更部分)

変 更 案	現 行
<p>第4期埼玉県教育振興基本計画</p> <p>第1章 (略)</p> <p>第2章 施策の展開</p> <p>1 目標Ⅰ 確かな学力の育成</p> <p>(1) 施策1 一人一人の学力を伸ばす教育の推進</p> <p>ア～ウ (略)</p> <p>エ 施策指標</p> <p>学力・学習状況調査における学力状況</p> <p>(ア)「<u>全国学力・学習状況調査*</u>」における<u>教科ごとの結果が全国平均以上にある教科数</u></p> <p>現状値(令和7年度) <u>小学校 1教科</u> <u>中学校 2教科</u></p> <p>目標値(令和10年度) <u>小学校 2教科</u> <u>中学校 2教科</u></p> <p>【指標の定義・選定理由】</p> <p>「<u>全国学力・学習状況調査*</u>」において、<u>教科ごとの結果が全国平均以上にある教科数</u>(調査を毎年行う国語、算数・数学に限る。)</p> <p>全国と比較して、埼玉県の児童生徒が確かな学力を身に付けているかを示す数値であることから、この指標を選定。</p> <p>【目標値の根拠】</p> <p>「<u>全国学力・学習状況調査*</u>」の毎年調査を行う小・中学校全ての教科(各2教科)において、<u>全国平均以上になること</u>を目指し、目標値を設定。</p>	<p>第4期埼玉県教育振興基本計画</p> <p>第1章 (略)</p> <p>第2章 施策の展開</p> <p>1 目標Ⅰ 確かな学力の育成</p> <p>(1) 施策1 一人一人の学力を伸ばす教育の推進</p> <p>ア～ウ (略)</p> <p>エ 施策指標</p> <p>学力・学習状況調査における学力状況</p> <p>(ア)「<u>全国学力・学習状況調査*</u>」において<u>全国トップクラスにある教科数</u></p> <p>現状値(令和5年度) <u>小学校6年生 0教科</u> <u>中学校3年生 0教科</u></p> <p>目標値(令和10年度) <u>小学校6年生 全教科</u> <u>中学校3年生 全教科</u></p> <p>【指標の定義・選定理由】</p> <p>「<u>全国学力・学習状況調査*</u>」において、<u>全国平均正答率(公立)を1ポイント以上上回った教科数</u>(調査を毎年行う国語、算数・数学に限る。)</p> <p>全国と比較して、埼玉県の児童生徒が確かな学力を身に付けているかを示す数値であることから、この指標を選定。</p> <p>【目標値の根拠】</p> <p>「<u>全国学力・学習状況調査*</u>」の毎年調査を行う小・中学校全ての教科(各2教科)において、<u>全国平均正答率を1ポイント以上上回ること</u>で<u>全国トップクラスになること</u>を目指し、目標値を</p>

<p>(1) (略)</p> <p>(2)～(5) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 目標Ⅲ 健やかな体の育成</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 施策10 体力の向上と学校体育活動の推進</p> <p>ア～ウ (略)</p> <p>エ 施策指標</p> <p>体力テストの5段階絶対評価で上位3段階の児童生徒の割合</p> <p>現状値(令和5年度) (略)</p> <p>目標値(令和10年度) 小学校 <u>77.1%</u> 中学校 <u>80.7%</u> 全日制高等学校 <u>86.1%</u></p> <p>【指標の定義・選定理由】</p> <p>(略)</p> <p>【目標値の根拠】</p> <p><u>近年の猛暑やこどもを取り巻く生活様式の変化等により、体を動かす時間が減少している中、生きる力の重要な要素である体力の向上を目指し、目標値を設定。</u></p> <p>4 目標Ⅳ 自立する力の育成</p> <p>(1) 施策11 キャリア教育・職業教育の推進</p> <p>ア～ウ (略)</p> <p>エ 施策指標</p> <p>(ア)～(イ) (略)</p> <p>(ウ)特別支援学校高等部で一般就労を希望する生徒の就職率(施策1</p>	<p>設定。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2)～(5) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 目標Ⅲ 健やかな体の育成</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 施策10 体力の向上と学校体育活動の推進</p> <p>ア～ウ (略)</p> <p>エ 施策指標</p> <p>体力テストの5段階絶対評価で上位3段階の児童生徒の割合</p> <p>現状値(令和5年度) (略)</p> <p>目標値(令和10年度) 小学校 <u>86.0%</u> 中学校 <u>89.0%</u> 全日制高等学校 <u>90.2%</u></p> <p>【指標の定義・選定理由】</p> <p>(略)</p> <p>【目標値の根拠】</p> <p><u>埼玉県5か年計画における令和8年度の目標値(小学校85.0%、中学校88.0%、全日制高等学校90.0%)から、小・中学校は2年間で更に1ポイント、全日制高等学校は2年間で更に0.2ポイント高めること</u>を目指し、目標値を設定。</p> <p>4 目標Ⅳ 自立する力の育成</p> <p>(1) 施策11 キャリア教育・職業教育の推進</p> <p>ア～ウ (略)</p> <p>エ 施策指標</p> <p>(ア)～(イ) (略)</p> <p>(ウ)特別支援学校高等部で一般就労を希望する生徒の就職率(施策1</p>
--	---

3にも記載)

現状値 (令和4年度) (略)

目標値 (令和10年度) 95.4%

【指標の定義・選定理由】

(略)

【目標値の根拠】

埼玉県5か年計画における令和13年度の目標値(98.4%)を踏まえ、目標値を設定。

(2) (略)

5 目標V 多様なニーズに対応した教育の推進

(1) 施策13 障害のある子供への支援・指導の充実

ア～ウ (略)

エ 施策指標

特別支援学校高等部で一般就労を希望する生徒の就職率(施策11にも記載)

現状値 (令和4年度) (略)

目標値 (令和10年度) 95.4%

【指標の定義・選定理由】

(略)

【目標値の根拠】

埼玉県5か年計画における令和13年度の目標値(98.4%)を踏まえ、目標値を設定。

(2)～(3) (略)

6 (略)

3にも記載)

現状値 (令和4年度) (略)

目標値 (令和10年度) 91.9%

【指標の定義・選定理由】

(略)

【目標値の根拠】

埼玉県5か年計画における令和8年度の目標値(91.1%)から、2年間で更に0.8ポイント高めることを目指し、目標値を設定。

(2) (略)

5 目標V 多様なニーズに対応した教育の推進

(1) 施策13 障害のある子供への支援・指導の充実

ア～ウ (略)

エ 施策指標

特別支援学校高等部で一般就労を希望する生徒の就職率(施策11にも記載)

現状値 (令和4年度) (略)

目標値 (令和10年度) 91.9%

【指標の定義・選定理由】

(略)

【目標値の根拠】

埼玉県5か年計画における令和8年度の目標値(91.1%)から、2年間で更に0.8ポイント高めることを目指し、目標値を設定。

(2)～(3) (略)

6 (略)

7 目標Ⅶ 家庭・地域の教育力の向上

(1) (略)

(2) 施策23 地域と連携・協働した教育の推進

ア～ウ (略)

エ 施策指標

(ア)「地域で子供を育てる意識が向上した」と回答した小・中学校の割合

現状値（令和4年度） 47.6%

目標値（令和10年度） 84.5%

【指標の定義・選定理由】

県が行う「地域学校協働活動の推進に係る『学校応援団*』調査」において「地域で子供を育てる意識が向上した」と回答した小・中学校の割合。

学校と地域の連携・協働を進め、社会全体で子供を育てることが重要であり、「学校応援団*」の活動を通して地域で子供を育てる意識を高めることが地域と連携・協働した教育の推進に寄与することから、この指標を選定。

【目標値の根拠】

過去5年間（令和3年度～令和7年度）の実績値及び平均伸び率（5.6%）を踏まえ、目標値を設定。

8～10 (略)

第3章 (略)

参考資料

用語の解説 (略)

施策指標一覧

7 目標Ⅶ 家庭・地域の教育力の向上

(1) (略)

(2) 施策23 地域と連携・協働した教育の推進

ア～ウ (略)

エ 施策指標

(ア)「地域で子供を育てる意識が向上した」と回答した小・中学校の割合

現状値（令和4年度） 47.6%

目標値（令和10年度） 58.0%

【指標の定義・選定理由】

県の「学校応援団*」の推進に係る調査において「地域で子供を育てる意識が向上した」と回答した小・中学校の割合。

学校と地域の連携・協働を進め、社会全体で子供を育てることが重要であり、「学校応援団*」の活動を通して地域で子供を育てる意識を高めることが地域と連携・協働した教育の推進に寄与することから、この指標を選定。

【目標値の根拠】

埼玉県5か年計画における令和8年度の目標値（54.0%）から、2年間で更に4ポイント高めることを目指し、目標値を設定。

8～10 (略)

第3章 (略)

参考資料

用語の解説 (略)

施策指標一覧

目標Ⅰ 確かな学力の育成 施策1 一人一人の学力を伸ばす教育の推進						目標Ⅰ 確かな学力の育成 施策1 一人一人の学力を伸ばす教育の推進					
指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁	指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁
学力・学習 状況調査に おける学力 状況						学力・学習 状況調査に おける学力 状況					
・「全国学 力・学習状 況調査」に おける教科 ごとの結果 が全国平均 以上にある 教科数(※)	・「全国学 力・学習状 況調査」に おいて、教 科ごとの結 果が全国平 均以上にあ る教科数 (調査を毎 年行う国語 、算数・数学 に限る。) ・全国と比 較して、埼 玉県の児童 生徒が確か な学力を身 に付けてい るかを示す	・「全国学 力・学習状 況調査」の 毎年調査を 行う小・中 学校全ての 教科(各2 教科)にお いて、 <u>全国 平均以上に なること</u> を 目指し、目 標値を設 定。	<u>小学校 1教科 中学校 2教科</u> (令和7年 度)	<u>小学校 2教科 中学校 2教科</u> (令和10 年度)	58	・「全国学 力・学習状 況調査」に おいて全国 トップクラ スにある教 科数(※)	・「全国学 力・学習状 況調査」に おいて、 <u>全 国平均正答 率(公立)を 1ポイント 以上上回っ た教科数</u> (調査を毎 年行う国語 、算数・数学 に限る。) ・全国と比 較して、埼 玉県の児童 生徒が確か な学力を身 に付けてい	・「全国学 力・学習状 況調査」の 毎年調査を 行う小・中 学校全ての 教科(各2 教科)にお いて、 <u>全国 平均正答率 を1ポイン ト以上上回 ることで全 国トップク ラスになる こと</u> を目指 し、目標値 を設定。	<u>小学校6年 生 0教科 中学校3年 生 0教科</u> (令和5年 度)	<u>小学校6年 生 全教科 (令和10 年度) 中学校3年 生 全教科 (令和10 年度)</u>	58

	数値であることから、この指標を選定。						るかを示す数値であることから、この指標を選定。				
(略)						(略)					
施策2～施策5 (略) 目標II (略) 目標III 健やかな体の育成 施策9 (略) 施策10 体力の向上と学校体育活動の推進						施策2～施策5 (略) 目標II (略) 目標III 健やかな体の育成 施策9 (略) 施策10 体力の向上と学校体育活動の推進					
指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁	指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁
体力テストの5段階絶対評価で上位3段階の児童生徒の割合(※)	(略)	近年の <u>猛暑やこどもを取り巻く生活様式の変化等により、体を動かす時間が減少している中、生きる力の重要な要素である体力の向上を目指し、目標値</u>	(略)	小学校 <u>77.1%</u> 中学校 <u>80.7%</u> 全日制高等学校 <u>86.1%</u> (令和10年度)	91	体力テストの5段階絶対評価で上位3段階の児童生徒の割合(※)	(略)	<u>埼玉県5か年計画における令和8年度の目標値(小学校85.0%、中学校88.0%、全日制高等学校90.0%)から、小・中学校は2年間で更に1</u>	(略)	小学校 <u>86.0%</u> 中学校 <u>89.0%</u> 全日制高等学校 <u>90.2%</u> (令和10年度)	91

		を設定。						ポイント、 全日制高等 学校は2年 間で更に 0.2ポイ ント高める ことを目指 し、目標値 を設定。			
--	--	------	--	--	--	--	--	---	--	--	--

目標Ⅳ 自立する力の育成

施策11 キャリア教育・職業教育の推進

指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁
(略)					
(略)					
特別支援学 校高等部で 一般就労を 希望する生 徒の就職率 (施策13 にも記載) (※)	(略)	埼玉県5 か年計画に おける令和 13年度の 目標値(9 8.4%)を 踏まえ、目 標値を設 定。	(略)	<u>95.4%</u> (令和10 年度)	96

目標Ⅳ 自立する力の育成

施策11 キャリア教育・職業教育の推進

指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁
(略)					
(略)					
特別支援学 校高等部で 一般就労を 希望する生 徒の就職率 (施策13 にも記載) (※)	(略)	埼玉県5 か年計画に おける令和 8年度の目 標値(91. 1%)から、 2年間で更 に0.8ポ イント高め ることを目 指し、目標 値を設定。	(略)	<u>91.9%</u> (令和10 年度)	96

<p>施策12 (略)</p> <p>目標V 多様なニーズに対応した教育の推進</p> <p>施策13 障害のある子供への支援・指導の充実</p>						<p>施策12 (略)</p> <p>目標V 多様なニーズに対応した教育の推進</p> <p>施策13 障害のある子供への支援・指導の充実</p>					
指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁	指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁
特別支援学校高等部で一般就労を希望する生徒の就職率 (施策11にも記載) (※)	(略)	埼玉県5か年計画における令和13年度の目標値(98.4%)を踏まえ、目標値を設定。	(略)	95.4% (令和10年度)	103	特別支援学校高等部で一般就労を希望する生徒の就職率 (施策11にも記載) (※)	(略)	埼玉県5か年計画における令和8年度の目標値(91.1%)から、2年間で更に0.8ポイント高めることを目指し、目標値を設定。	(略)	91.9% (令和10年度)	103
<p>施策14～施策15 (略)</p> <p>目標VI (略)</p> <p>目標VII 家庭・地域の教育力の向上</p> <p>施策22 (略)</p> <p>施策23 地域と連携・協働した教育の推進</p>						<p>施策14～施策15 (略)</p> <p>目標VI (略)</p> <p>目標VII 家庭・地域の教育力の向上</p> <p>施策22 (略)</p> <p>施策23 地域と連携・協働した教育の推進</p>					
指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁	指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値	目標値	頁
「地域で子供を育てる意識が向上した」と回答	県が行う「地域学校協働活動の推進に係る	過去5年間(令和3年度～令和7年度)の	(略)	84.5% (令和10年度)	138	「地域で子供を育てる意識が向上した」と回答	県の「学校応援団」の推進に係る調査にお	埼玉県5か年計画における令和8年度の目	(略)	58.0% (令和10年度)	138

<p>答した小・中学校の割合（※）</p>	<p>「<u>学校応援団</u>」調査において「<u>地域で子供を育てる意識が向上した</u>」と回答した小・中学校の割合。</p> <p>学校と地域の連携・協働を進め、社会全体で子供を育てることが重要であり、「<u>学校応援団</u>」の活動を通して地域で子供を育てる意識を高めることが<u>家庭・地域の教育力の向</u></p>	<p><u>実績値及び平均伸び率（5.6%）を踏まえ、目標値を設定。</u></p>				<p>答した小・中学校の割合（※）</p>	<p>いて「<u>地域で子供を育てる意識が向上した</u>」と回答した小・中学校の割合。</p> <p>学校と地域の連携・協働を進め、社会全体で子供を育てることが重要であり、「<u>学校応援団</u>」の活動を通して地域で子供を育てる意識を高めることが<u>地域と連携・協働した教育の推進</u>に寄与することから、この</p>	<p><u>標値（54.0%）から、2年間で更に4ポイント高めることを目指し、目標値を設定。</u></p>			
-----------------------	--	--	--	--	--	-----------------------	--	--	--	--	--

	上に寄与することから、この指標を選定。				
(略)					

目標Ⅷ～目標Ⅹ (略)

	指標を選定。				
(略)					

目標Ⅷ～目標Ⅹ (略)